

ごあんない

登校拒否・不登校問題
基礎講座



登校拒否・不登校で悩んでいる、お母さん、お父さん、教師のみなさん

どなたでも参加できます

日程 9:00 9:30 10:00 11:40 12:00 13:00 14:00 15:30 16:30 17:00

開 場	受 付	講座 第1部 第2部(1)	ビ デ オ	昼 食	講座 第2部(2)	第3部 質問	第4部 語りあい	お わ り の つ ど い
--------	--------	---------------------	-------------	--------	--------------	-----------	-------------	---------------------------------

「登校拒否・不登校」 その意味と対応

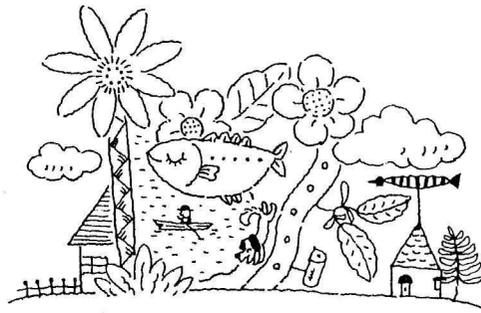
～子どもを信じて待つとは～

鈴木 正洋 (ぶどうの会代表)

とき 2012年 7月29日(日)

受付 9時30分/開始 10時 終了 17時

場所 いちのみや桃の里ふれあい文化会館 (1階和室)
笛吹市一宮町末木921-1 電話0553-47-6066



◇会場は9時から開きます。
◇受付は9時30分です。

◇基礎講座

第1部 10時～11時 登校拒否のしくみ

学校に行きたくても行けないという子どもをどう理解したら、いいのでしょうか。どう考えたらいいのでしょうか。第1部では、「登校拒否とは何か? / 登校拒否の実態は「心の傷」 / 「心の傷」の特徴 / 登校拒否初期の症状 / 心の傷の実態は恐怖の条件反射 / 心の傷への対応 / 「子どもを信じる」ことの意味」について触れます。

第2部 11時～14時 登校拒否の子どもへの援助とその対応

親の役割が大きいといいますが、親はその時どうしたらいいのでしょうか。教師はどのように関わったらいいのでしょうか。第2部では、「『心の傷』回復の条件 / 回復・成長の過程 / 不適切な対応をした場合の後退の過程 / 子どもの立ち上がり時期に必要な『自分の捉え直し』と親の援助の視点とは」について触れます。

第3部 14時～15時30分 質問

参加者からの質問を題材として、登校拒否のしくみや対応・援助についてより理解を深めていきます。当日会場受付で、質問用紙をお渡ししますので、14時までにお願ひします。

◇ビデオ上映 11時40分 「ニューファイユア」(TBSテレビ)

沖縄の離島・小さな学校での不登校経験者たちの物語

◇昼食 12時～13時

各自でご用意・持参してください。会場近くにコンビニもあります。

◇参加者同士の語りあい 15時30分～16時30分

それぞれの参加者が話すことで、しんどさや辛さを「放す」・「離す」ことが出来たらと思います

◇おわりのつどい 16時30分～17時

参加者の感想 / 感想文記入 / 諸連絡

■参加費 3000円

冊子「登校拒否・不登校その意味と対応」をテキストとして使用します。お持ちの人は持参して下さい。持参者は参加費2300円です。

■会場準備などの都合上、なるべく事前に参加申し込みをして下さい。事前申し込みがなくても、参加できます。



基礎講座開設の動機

5月13日付山梨日日新聞に「『山梨親たちの会』代表・鈴木正洋さんが冊子出版」の記事が掲載されました。この記事を見て、本日(5月27日)までに、50件を超える問合せと80冊余の本の注文が寄せられました。

これまでも、ぶどうの会では本の出版を、そのつど諸新聞で紹介していただきましたが、これほどの反響があったのは初めてのことです。不登校者の数が最近横ばい、減少だと発表されていますが、当事者・家族の戸惑いと苦悩はいつそう深刻になっていることを実感しています。本の購入者のうち、すでに4組の親がわが家に相談に訪れ、ぶどうの会に入会しました。このことが、今回の基礎講座開設の動機となりました。

連絡先

山梨不登校の子どもを持つ親たちの会 (ぶどうの会) 事務局

電話 0553-44-5078 ファクス 0553-44-5079

メール kyodo-sanso@hb.tp1.jp

〒405-0061 山梨県笛吹市一宮町石字京戸2359-102

鈴木正洋 / 鈴木はつみ

ぶどうの会

山梨不登校の子どもを持つ親たちの会